|  |
| --- |
| 鉾田・大洗広域事務組合  新ごみ処理施設整備・運営事業  様式集  （Word版） |

令和５年４月

鉾田・大洗広域事務組合

**一 覧 表**

１　質問書

(1)　様式第1号　入札説明書等に関する質問書

２　現地見学会

(1)　様式第2号-1　現地見学会への参加申込書

(2)　様式第2号-2　現地見学会に係る誓約書

３　参加資格確認申請書類

(1)　様式第3号　 参加表明書

(2)　様式第4号　 構成員及び協力企業一覧表

(3)　様式第5号　 予定する建設事業者の構成

(4)　様式第6号　 特定建設工事共同企業体協定書（甲型）（必要により）

(5)　様式第7号　 委任状（代表企業）

(6)　様式第8号　 委任状（代理人）

(7)　様式第9号　 各業務を担当する者の要件を証明する書類　表紙

①　様式第9号-1 「入札説明書　第３章　２　(1)　①　オ」に規定する焼却施設の設計・建設工事実績

②　様式第9号-2 「入札説明書　第３章　２　(1)　②　エ　(ｱ)」に規定する焼却施設の設計・建設工事実績

③　様式第9号-3 「入札説明書　第３章　２　(1)　②　エ　(ｲ)」に規定する焼却施設の設計・建設工事実績

④　様式第9号-4 「入札説明書　第３章　２　(1)　②　エ　(ｳ)」に規定する破砕処理施設の設計・建設工事実績

⑤　様式第9号-5 「入札説明書　第３章　２　(2)　①　ア　(ｱ)」に規定する焼却施設の運転管理業務実績

⑥　様式第9号-6 「入札説明書　第３章　２　(2)　①　ア　(ｲ)」に規定する破砕処理施設の運転管理業務実績

⑦　様式第9号-7 「入札説明書　第３章　２　(2)　①　ア　(ｳ)」に規定する配置予定者の資格及び業務経験

⑧　様式第9号-8 技術者の配置に係る誓約書

(8)　様式第10号　入札辞退届

４　対面的対話

(1)　様式第11号-1　対面的対話への参加申込書

(2)　様式第11号-2　対面的対話における確認事項

５　入札提案書類提出届等

(1)　様式第12号　入札提案書類提出届

(2)　様式第13号　要求水準に関する誓約書

①　様式第13号-1　要求水準に対する設計仕様書

６　入札書

(1)　様式第14号　入札書

(2)　様式第14号（別紙1）　入札価格参考資料（設計・建設業務に係る対価）

(3)　様式第14号（別紙2）　入札価格参考資料（運営・維持管理業務に係る対価）

(4)　様式第14号（別紙3）　入札価格参考資料（組合のライフサイクルコスト）

７　事業方針に関する提案書

(1)　様式第15号　事業方針に関する提案書　表紙

①　様式第15号-1　本業務の実施方針

８　設計・建設及び運営・維持管理業務に関する提案書

(1)　様式第16号　設計・建設及び運営・維持管理業務に関する提案書　表紙

①　様式第16号-1　循環型のまちづくりに寄与できる施設　表紙

ア　様式第16号-1-1　【資源化】資源化量、残渣量

イ　様式第16号-1-2　【意識啓発】見学者対応及び環境学習計画

ウ　様式第16号-1-3　【景観】周辺環境に融和するデザイン

②　様式第16号-2　周辺環境における環境負荷の低減が可能となる施設　表紙

ア　様式第16号-2-1　【環境保全】公害防止基準を満足するための取組み

イ　様式第16号-2-2　【環境負荷低減】地球温暖化対策

ウ　様式第16号-2-3　【エネルギーの有効活用】省資源、省エネルギー、発電効率及び余剰電力量

③　様式第16号-3　安全、安心を確保し、安定処理が継続できる施設　表紙

ア　様式第16号-3-1　【信頼性、安定稼働①】処理システムの信頼性

イ　様式第16号-3-2　【信頼性、安定稼働②】基本性能の維持及びメンテナンス

ウ　様式第16号-3-3　【信頼性、安定稼働③】日常の運営・維持管理

エ　様式第16号-3-4　【信頼性、安定稼働④】トラブルの未然防止及び事後対策

オ　様式第16号-3-5　【災害への備え①】災害時の安全確保

カ　様式第16号-3-6　【災害への備え②】火災・爆発対策

キ　様式第16号-3-7　【配置動線計画①】屋外配置動線計画

ク　様式第16号-3-8　【配置動線計画②】屋内配置動線計画

ケ　様式第16号-3-9　【設計・施工】施工計画

コ　様式第16号-3-10 【運営・維持管理】組織体制・人員配置

９　事業計画に関する提案書

(1)　様式第17号　事業計画に関する提案書　表紙

①　様式第17号-1　経営計画・事業収支計画　表紙

ア　様式第17号-1-1　【事業収支/継続性担保①】経営計画及び事業収支計画策定の考え方

イ　様式第17号-1-2　【事業収支/継続性担保②】事業の継続性に係る担保

②　様式第17号-2　リスク管理方法　表紙

ア　様式第17号-2-1　【リスクの管理及び対処方法】リスクへの対処方法に関する考え方

③　様式第17号-3　地域貢献　表紙

ア　様式第17号-3-1　【地域経済及び地域社会への配慮①】地元企業の活用と地元雇用

イ　様式第17号-3-2　【地域経済及び地域社会への配慮②】地域への社会貢献

10　添付資料

(1)　様式第18号　添付資料　表紙

10　提案図書概要版

(1)　様式第19号　提案図書概要版　表紙

①　様式第19号-1　提案図書概要版

11　委任状（開札）

(1)　様式第20号　委任状（開札の立会い）

12　提案図書概要書作成要領

様式第1号

**入札説明書等に関する質問書**

鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業様式集（Excel版）　様式第1号に記入すること。

記入上の留意点

※1 質問は、本様式１行につき１問とし、簡潔にまとめて記載すること。

※2 質問数に応じて行数を増やし、「Ｎｏ」の欄に通し番号を記入すること。

※3 項目の数字入力は半角を使用すること。

※4 1～8まで1つのエクセルファイルで作成し、シートを分けること。

様式第2号-1

**現地見学会への参加申込書**

令和　　年　　月　　日

鉾田・大洗広域事務組合　事務局　行

鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業「入札説明書　第５章 １ (2)」に規定される、現地見学会に参加したく、申し込みます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 会社名 |  | |
| 住　所 |  | |
| 電話番号 |  | |
| FAX番号 |  | |
| 電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  | |
| 参加者１ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者２ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者３ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者４ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者５ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 当日の車両台数 | 台 | |
| ※1　複数の企業で参加する場合には、「部署名及び役職」欄に企業名から記述すること。  ※2　参加者欄が足りない場合は、適宜欄を追加すること。 | | |

【見学希望時間帯】　　　　　　　　　　　　　（※午前又は午後に○をつけること）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 希望日時1 | 令和5年5月　日 | （　午　前　・　午　後　） |
| 希望日時2 | 令和5年5月　日 | （　午　前　・　午　後　） |
| 希望日時3 | 令和5年5月　日 | （　午　前　・　午　後　） |

様式第2号-2

**現地見学会に係る誓約書**

令和　　年　　月　　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所在地 |  | |
| 商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者 |  | 印 |

|  |  |
| --- | --- |
| 担当者　氏名 |  |
| 所属 |  |
| 所在地 |  |
| 電話 |  |
| FAX |  |
| E-mail |  |

鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業「入札説明書　第５章 １ (2)」に規定により現地見学を行うにあたっては、現地見学会より得た情報等を本事業に係る検討以外の目的で使用しないこと、また、この検討の範囲内であっても、組合の了承を得ることなく、第三者に対してこれを使用させたり、又は内容を提示しないことを誓約します。

以　　上

様式第3号［1/4］

**参加表明書**

令和　　年　　月　　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

下記の一般競争入札に参加したいので、指定の書類を添えて申請をいたします。なお、落札者となった場合には、本入札条件をすべて受諾し、基本協定書（案）の書式による基本協定を締結することを誓約します。

記

１　入札方法 総合評価一般競争入札

２　公告年月日 令和5年4月26日

３　事業名称 鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業

４　事業場所 茨城県鉾田市上釜4229番地1ほか  
 茨城県東茨城郡大洗町成田町4233番地1ほか

５　連絡先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 商号又は名称 |  | |
| 所属 |  | |
| 氏名 |  | 印 |
| 電話 |  | |
| FAX |  | |
| E-mail |  | |

様式第3号［2/4］

６　構成企業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 構成員（代表企業）　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |
| 構成員　　　　　　　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |
| 協力企業　　　　　　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

※　欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成してください。

様式第3号［3/4］

７　添付書類

|  |  |
| --- | --- |
| **構成員及び協力企業について必要な書類** | |
| □ | 印鑑証明書（本入札公告日以降に交付されたもの。） |
| □ | 使用印鑑届（実印に代わる印鑑を契約等に使用する場合。様式は任意。） |
| □ | 納税証明書（消費税及び地方消費税、法人税、法人市民税）の写し（直近1か年分） |
| □ | 会社概要（最新のもの） |
| □ | 法人登記簿謄本（本入札公告日以降に交付されたもの。） |
| □ | 貸借対照表及び損益計算書の写し（直近3か年分） |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **本施設の建築物の設計・建設を行う者** | |
| □ | 建築士法（昭和25年法律第202号）第23条の規定に基づく「一級建築士事務所」の登録を証明する書類 |
| □ | 建設業法（昭和24年法律第100号。以下「建設業法」という。）第3条第1項の規定による建築一式工事につき特定建設業の許可を受けていることを証明する書類 |
| □ | 本施設の建築物の建設工事に必要な監理技術者資格者証を有する者を専任で配置できることを証明する書類（監理技術者資格の免状の写し等） |
| □ | 参加表明書の提出期限日において、鉾田市又は大洗町の最新の入札参加資格申請時に提出した経営事項審査総合評定値通知書の建築工事業の総合評定値が1,000点以上であることを証明する書類 |
| □ | 茨城県内に建設業法上の営業所を有すること、かつ、茨城県建設工事入札参加資格審査における格付がＡランク以上であることを証明する書類 |
| □ | ダイオキシン類対策特別措置法（平成11年法律第105号）に適合した、地方公共団体発注の一般廃棄物を対象としたボイラー・タービン発電設備付の全連続燃焼式焼却施設の建築物に係る設計・建設工事の受注実績を有することを証明する書類。（様式第9号-1） |

※　添付書類名をチェックしてください。

様式第3号［4/4］

|  |  |
| --- | --- |
| **本施設のプラント設備の設計・建設を行う者** | |
| □ | 建設業法第3条第1項の規定による清掃施設工事につき特定建設業の許可を受けていることを証明する書類 |
| □ | 本施設のプラント設備の建設工事に必要な監理技術者資格者証を有する者を専任で配置できることを証明する書類（監理技術者資格の免状の写し等） |
| □ | 参加表明書の提出期限日において、鉾田市又は大洗町の最新の入札参加資格申請時に提出した経営事項審査総合評定値通知書の清掃施設工事業の総合評定値が1,000点以上であることを証明する書類 |
| □ | 以下の要件を満たす地方公共団体発注の一般廃棄物処理施設のプラント設備に係る設計・建設工事の受注実績を元請として有することを証明する書類（ただし、①、②、③は異なる施設の実績でも可とする）  ①平成14年12月1日以降に稼働した、ボイラー・タービン式発電設備付の全連続ストーカ式焼却施設（様式第9号-2）  ②PFI方式又はDBO方式にて発注された全連続燃焼式焼却施設（様式第9号-3）  ③平成14年12月1日以降に稼働した、高速回転破砕機を有する破砕処理施設（様式第9号-4） |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **本施設の運営・維持管理を行う者** | |
| □ | 以下の要件を満たす地方公共団体発注の一般廃棄物処理施設の運転管理業務実績を1年以上有することを証明する書類（ただし、①、②は異なる施設の実績でも可とする）  ①ボイラー・タービン式発電設備付の全連続ストーカ式焼却施設（様式第9号-5）  ②高速回転破砕機を有する破砕処理施設（様式第9号-6） |
| □ | 廃棄物処理施設技術管理者の資格を有し、上記①の現場総括責任者としての経験を有する技術者を本事業の現場総括責任者として運営開始後2年間以上配置できることを証明する書類（様式第9号-7） |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **その他** | |
| □ | 構成メンバー、出資割合等を記載した特定建設工事共同企業体協定書 |
|  | ※特定建設工事共同企業体協定書を参加資格確認申請書類の提出期限までに提出できない場合は、入札提案書類提出期限までに提出すること。 |

※　添付書類名をチェックしてください。

様式第4号［1/2］

**構成員及び協力企業一覧表**

令和　　年　　月　　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **代表企業** | | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **本施設の建築物の設計・建設を行う者** | | | | |
| 構成区分 | 構成員　　・　　協力企業 | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **本施設のプラント設備の設計・建設を行う者** | | | | |
| 構成区分 | 構成員　　・　　協力企業 | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

様式第3号［2/2］

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **本施設の運営・維持管理を行う者** | | | | |
| 構成区分 | 構成員　　・　　~~協力企業~~ | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

※　記入欄が足りない場合は、上表を適宜使用して追加するものとし、省略しないこと。

※　他の業務と兼任する場合にも省略はせず各欄に記入すること。

様式第5号

**予定する建設事業者の構成**

令和　　年　　月　　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |

鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業において、[　　　　　　　　]グループが設立を予定する組合と建設工事請負契約を締結する者は、以下の構成とします。

[　　　　　　　　　　]特定建設工事共同企業体の構成

|  |  |
| --- | --- |
| **代表構成員** | |
| 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 代表者名 |  |
| **構成員** | |
| 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 代表者名 |  |
| **構成員** | |
| 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 代表者名 |  |
| **構成員** | |
| 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 代表者名 |  |

※１　本事業の建設工事において、本様式及び特定建設工事共同企業体協定書を提出すること。（甲型の場合の特定建設工事共同企業体協定書は様式第６号のとおりとする。乙型の場合は任意書式とするが、記載内容は様式第６号に準じること）。なお、特定建設工事共同企業体出資比率及び分担は必ず記載の上で提出すること。

※２　記入欄が足りない場合は、記入欄を追加すること。

様式第6号［1/4］

**特定建設工事共同企業体協定書（甲型）**

（目的）

第１条　当企業体は、次の事業を共同連帯して営むことを目的とする。

（１）鉾田・大洗広域事務組合発注に係る　　　　　　　　　　　　　　建設工事（当該工事内容の変更に伴う工事を含む。以下、単に「建設工事」という。）の請負。

（２）前号に付帯する事業。

（名称）

第２条　当企業体は、　　　　　　　　　　特定共同企業体（以下「当企業体」という。）と称する。

（事業所の所在地）

第３条　当企業体は、事務所を　　　　　　　　　　に置く。

（成立の時期及び解散の時期）

第４条　当企業体は、令和　　年　　月　　日に成立し、建設工事の請負契約の履行後　か月を経過するまでの間は、解散することができない。

２　本事業を請け負うことができなかったときは、当企業体は、前項の規定にかかわらず、当該建設工事に係る請負契約が締結された日に解散するものとする。

（構成員の住所及び名称）

第５条　当企業体の構成員は、次のとおりとする。

住　　　　所

商号又は名称

住　　　　所

商号又は名称

（代表構成員の名称）

第６条　当企業体は、　　　　　　　　　　を代表構成員とする。

（代表構成員の権限）

第７条　当企業体の代表構成員は、建設工事の施工に関し、当企業体を代表してその権限を行うことを名義上明らかにしたうえで、発注者及び監督官庁等と折衝する権限並びに請負代金(前払金及び部分払金を含む。)を請求し、受領し、及び当企業体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

様式第6号［2/4］

（構成員の出資の割合）

第８条　各構成員の出資の割合は、次のとおりとする。ただし、当該建設工事に係る請負契約の内容に変更があっても、構成員の出資の割合は変わらないものとする。

　　　　　　　　　　建設株式会社　　　　　　　　パーセント

　　　　　　　　　　建設株式会社　　　　　　　　パーセント

２　金銭以外のものによる出資については、時価を参しゃくのうえ構成員が協議して評価するものとする。

（運営委員会）

第９条　当企業体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、組織及び編成並びに工事の施工の基本に関する事項、資金管理方法、下請企業の決定その他の当企業体の運営に関する基本的かつ重要な事項について協議の上決定し、建設工事の完了に当たるものとする。

（構成員の責任）

第10条　各構成員は、建設工事の請負契約の履行及び下請契約その他の建設工事の実施に伴い当企業体が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。

（取引金融機関）

第11条　当企業体の取引金融機関は、　　　　　銀行　　　　　支店とし、共同企業体の名称を冠した代表構成員名義の別口預金口座によって取引するものとする。

（決算）

第12条　当企業体は、工事が竣工したときは、当該工事について決算するものとする。

（利益金の配当の割合）

第13条　決算の結果利益を生じた場合には、第８条に規定する出資の割合により構成員に利益金を配当するものとする。

（欠損金の負担の割合）

第14条　決算の結果欠損金を生じた場合には、第８条に規定する出資の割合により構成員が欠損金を負担するものとする。

（権利義務の譲渡の制限）

第15条　本協定書に基づく権利義務は他人に譲渡することはできない。

様式第6号［3/4］

（工事途中における構成員の脱退に対する措置）

第16条　構成員は、発注者及び構成員全員の承認がなければ、当企業体が建設工事を完成する日までは脱退することはできない。

２　構成員のうち工事途中において前項の規定により脱退した者がある場合においては、残存構成員が共同連帯して建設工事を完成する。

３　第１項の規定により構成員のうち脱退した者があるときは、残存構成員の出資の割合は、脱退構成員が脱退前に有していたところの出資の割合を、残存構成員が有している出資の割合により分割し、これを第８条に規定する割合に加えた割合とする。

４　脱退した構成員の出資金の返還は、決算の際に行うものとする。ただし、決算の結果、欠損金を生じた場合には、脱退した構成員の出資金から構成員が脱退しなかった場合に負担すべき金額を控除した金額を返還するものとする。

５　決算の結果利益を生じた場合において、脱退構成員には利益金の配当は行わない。

（構成員の除名）

第16条の２　当企業体は、構成員のうちいずれかが、工事途中において重要な義務の不履行その他の除名すべき事由に該当した場合においては、発注者及び他の構成員全員の承認を得て、当該構成員を除名することができるものとする。

２　前項の規定により構成員を除名した場合においては、除名した構成員に対してその旨を通知しなければならない。

３　第１項の規定により構成員を除名した場合においては、前条第2項から第5項までの規定を準用するものとする。

（工事途中における構成員の破産又は解散に対する処置）

第17条　構成員のうちいずれかが工事途中において破産又は解散した場合においては、第16条第２項から第５項までを準用するものとする。

（代表構成員の変更）

第17条の２　代表構成員が脱退し、若しくは除名された場合又は代表構成員としての責務を果たせなくなった場合においては、従前の代表構成員に代えて、発注者及び他の構成員全員の承認を得て、残存構成員のうちいずれかを代表構成員とすることができるものとする。

（解散後の契約不適合責任）

第18条　当企業体が解散した後においても、当該工事につき契約不適合があったときは、各構成員は共同連帯してその責に任ずるものとする。

（協定書に定めのない事項）

第19条　この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

様式第6号［4/4］

この協定を証するため，本書　通を作成し，各構成員が記名押印のうえ，各1通を保有する。

令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　特定共同企業体

代表構成員

県　　市　　町　　番地

建設株式会社

代表取締役　　　　　　　　　　印

構成員

県　　市　　町　　番地

建設株式会社

代表取締役　　　　　　　　　　印

様式第7号

**委任状（代表企業）**

令和　　年　　月　　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員　　　　　　　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |
| 協力企業　　　　　　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

※　欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成してください。

私は、下記の代表企業代表者を代理人と定め、参加表明書の提出日から事業契約の締結日までの期間、「鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業」に係る鉾田・大洗広域事務組合との契約について、次の権限を委任します。

記

１　代理人

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 代表企業代表者　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

２　委任事項

（１）入札への参加表明について

（２）入札への参加資格確認申請について

（３）入札辞退について

（４）入札及び提案に関することについて

（５）本事業に関する契約に関することについて

（６）復代理人の選任について

様式第8号

**委任状（代理人）**

令和　　年　　月　　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 代表企業代表者　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

　私は、下記の者を代理人と定め、参加表明書の提出日から事業契約の締結日までの期間、「鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業」に係る鉾田・大洗広域事務組合との契約について、次の権限を委任します。

記

１　代理人

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 役職名 |  | |
| 氏名 |  | 印 |

２　委任事項

（１）入札への参加表明について

（２）入札への参加資格確認申請について

（３）入札辞退について

（４）入札及び提案に関することについて

（５）本事業に関する契約に関することについて

代理人使用印鑑

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 印

様式第9号

|  |
| --- |
| 各業務を担当する者の要件を証明する書類 |

令和　　年　　月　　日

グループ名

様式第9号-1

**「入札説明書　第３章　２　(1)　①　オ」に規定する**

**焼却施設の設計・建設工事実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 建築物の設計・建設を  行う者の商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **建築物に係る建設工事実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 受注形態 | 単体　・　特定建設工事共同企業体構成員  （特定建設工事共同企業体構成員の場合、出資比率：　　％） |
| 施設の建設期間 |  |
| 施設の稼動開始年月 |  |
| 施設の処理方式 |  |
| 施設規模 |  |

※　実績は1施設のみを記載してください。

※　受注形態について、単体又は特定建設工事共同企業体構成員の別を示してください。また、後者の場合は、出資比率を記載してください。

※　施設規模については、「●ｔ/日（●ｔ/24h×●炉）」と表記（●には数値を記入）してください。

※　上記の実績がわかる契約書、施設パンフレット等の写しを添付してください。

様式第9号-2

**「入札説明書　第３章　２　(1)　②　エ　(ｱ)」に規定する**

**焼却施設の設計・建設工事実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| プラント設備の設計・建設を  行う者の商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **焼却施設のプラント設備に係る設計・建設工事実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 受注形態 | 単体　・　特定建設工事共同企業体構成員  （特定建設工事共同企業体構成員の場合、出資比率：　　％） |
| 施設の設計・建設期間 |  |
| 施設の稼動開始年月 |  |
| 施設の処理方式 |  |
| 施設規模 |  |

※　実績は1施設のみを記載してください。

※　受注形態について、単体又は特定建設工事共同企業体構成員の別を示してください。また、後者の場合は、出資比率を記載してください。

※　施設の処理方式については、要件を満足していることが確認できるよう施設の処理方式、発電設備の発電能力を記述してください。

※　施設規模については、「●ｔ/日（●ｔ/24h×●炉）」と表記（●には数値を記入）してください。

※　上記の実績がわかる契約書、施設パンフレット等の写しを添付してください。

様式第9号-3

**「入札説明書　第３章　２　(1)　②　エ　(ｲ)」に規定する**

**焼却施設の設計・建設工事実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| プラント設備の設計・建設を  行う者の商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **焼却施設のプラント設備に係る設計・建設工事実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 発注方式 |  |
| 受注形態 | 単体　・　特定建設工事共同企業体構成員  （特定建設工事共同企業体構成員の場合、出資比率：　　％） |
| 施設の設計・建設期間 |  |
| 施設の稼動開始年月 |  |
| 施設の処理方式 |  |
| 施設規模 |  |

※　実績は1施設のみを記載してください。

※　発注方式については、要件を満足していることが確認できるようPFI方式やDBO方式の別を記載してください。

※　受注形態について、単体又は特定建設工事共同企業体構成員の別を示してください。また、後者の場合は、出資比率を記載してください。

※　施設規模については、「●ｔ/日（●ｔ/24h×●炉）」と表記（●には数値を記入）してください。

※　上記の実績がわかる契約書、施設パンフレット等の写しを添付してください。

様式第9号-4

**「入札説明書　第３章　２　(1)　②　エ　(ｳ)」に規定する**

**破砕処理施設の設計・建設工事実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| プラント設備の設計・建設を  行う者の商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **破砕処理施設のプラント設備に係る設計・建設工事実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 受注形態 | 単体　・　特定建設工事共同企業体構成員  （特定建設工事共同企業体構成員の場合、出資比率：　　％） |
| 施設の設計・建設期間 |  |
| 施設の稼動開始年月 |  |
| 処理対象物の種類 |  |
| 施設の処理方式 |  |
| 施設規模 |  |

※　実績は1施設のみを記載してください。

※　受注形態について、単体又は共同企業体構成員の別を示してください。また、後者の場合は、出資比率を記載してください。

※　施設の処理方式において、処理フローを示す等により、要件を満足していることが確認できるよう具体的に記述してください。

※　上記の実績がわかる契約書、施設パンフレット等の写しを添付してください。

様式第9号-5

**「入札説明書　第３章　２　(2)　①　ア　(ｱ)」に規定する**

**焼却施設の運転管理業務実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 運営・維持管理を行う者の  商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **焼却施設の運転管理業務実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 施設の処理方式 |  |
| 施設規模 |  |
| 運転管理施設の設置者 |  |
| 施設の稼動開始年月 |  |
| 運転管理期間 |  |
| 運転管理業務の内容・範囲 |  |

※　実績は1施設のみを記載してください。

※　施設の処理方式については、要件を満足していることが確認できるよう施設の処理方式、発電設備の発電能力を記述してください。

※　施設規模については、「●ｔ/日（●ｔ/24h×●炉）」と表記（●には数値を記入）してください。

※　運転管理期間については、貴社が当該施設において運転管理を担った期間（合計を含む。）を具体的に記述してください。

※　当該施設の運転管理を業務として受託している場合は、当該業務を受託していることが確認できる書類(契約書の写し等)、及び施設の概要がわかるパンフレット等の写しを添付してください。

様式第9号-6

**「入札説明書　第３章　２　(2)　①　ア　(ｲ)」に規定する**

**破砕処理施設の運転管理業務実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 運営・維持管理を行う者の  商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **破砕処理施設の運転管理業務実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 処理対象物の種類 |  |
| 施設の処理方式 |  |
| 施設規模 |  |
| 運転管理施設の設置者 |  |
| 施設の稼動開始年月 |  |
| 運転管理期間 |  |
| 運転管理業務の内容・範囲 |  |

※　実績は1施設のみを記載してください。

※　処理対象物の種類及び施設の処理方式において、要件を満足していることが確認できるよう処理フロー等示す等により具体的に記述してください。

※　運転管理期間については、貴社が当該施設において運転管理を担った期間（合計を含む。）を具体的に記述してください。

※　当該施設の運転管理を業務として受託している場合は、当該業務を受託していることが確認できる書類(契約書の写し等)、及び施設の概要がわかるパンフレット等の写しを添付してください。

様式第9号-7

**「入札説明書　第３章　２　(2)　①　ア　(ｳ)」に規定する**

**配置予定者の資格及び業務経験**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 運営・維持管理を行う者の  商号又は名称 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **配置予定者** | | |
| 配置予定者の氏名 | |  |
| 配置予定者の所属 | |  |
| 経験年数 | |  |
| 法令による資格（廃棄物処理施設技術管理者になりうる資格の有無） | |  |
| 業務経験 | 現場総括責任者として業務を実施した施設の名称 |  |
| 現場総括責任者として業務を実施した施設の概要(処理能力等) |  |
| 現場総括責任者として業務を実施した施設の設置者 |  |
| 現場総括責任者として業務を実施した期間 |  |

※　業務経験は1業務のみを記載してください。

※　法令による資格については、当該資格等を証する書類を添付してください。

※　業務を行った施設が自社施設の場合、当該施設の設置許可に関する書類の写しを添付してください。

※　現場総括責任者として業務を行った施設の運転管理を業務として受託している場合、当該業務を受託していることを証明する書類(契約書の写し)、及び施設の概要が分かる書類を添付してください。

様式第9号-8

**技術者の配置に係る誓約書**

令和　　年　　月　　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

　私は、「鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業」への応募に際して、下記の監理技術者及び技術者の配置を必ず行うことを誓約いたします。

記

１　本施設の建築物の設計・建設を行う企業において、「入札説明書　第３章　２　(1)　①　ウ」に規定する監理技術者を専任で配置する。

２　本施設のプラント設備の設計・建設を行う企業において、「入札説明書　第３章　２　(1)　②　イ」に規定する監理技術者を専任で配置する。

３　本施設の運営・維持管理を行う企業において、「入札説明書　第３章　２　(2)　①　ア　(ｳ)」に規定する技術者を、鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業の現場総括責任者として、運営開始後2年間以上配置する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

様式第10号

**入札辞退届**

令和　　年　　月　　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

令和5年4月26日付けで公表された「鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業」の提案募集について、入札を辞退いたします。

記

１　入札方法 総合評価一般競争入札

２　公告年月日 令和5年4月26日

３　事業名称 鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業

４　事業場所 茨城県鉾田市上釜4229番地1ほか  
 茨城県東茨城郡大洗町成田町4233番地1ほか

５　連絡先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 商号又は名称 |  | |
| 所属 |  | |
| 氏名 |  | 印 |
| 電話 |  | |
| FAX |  | |
| E-mail |  | |

６　理由

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

様式第11号-1

令和　　年　　月　　日

対面的対話への参加申込書

鉾田・大洗広域事務組合　事務局　行

鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業「入札説明書　第５章　１　(8)」に規定される、対面的対話に参加したく、申し込みます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 代表企業  商号又は名称 |  | |
| 担当者名 |  | |
| 電話番号 |  | |
| FAX番号 |  | |
| E-mailｱﾄﾞﾚｽ |  | |
| 参加者１ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者２ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者３ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者４ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者５ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| ※　複数の企業で参加する場合には、「部署名及び役職」欄に企業名から記述すること。  ※　欄が足りない場合には、本様式に準じて追加・作成すること。 | | |

【希望日時】 （※午前又は午後に○をつけること）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 希望日時1 | 令和5年　　月　　　日 | （　午　前　・　午　後　） |
| 希望日時2 | 令和5年　　月　　　日 | （　午　前　・　午　後　） |
| 希望日時3 | 令和5年　　月　　　日 | （　午　前　・　午　後　） |

様式第11号-2

**対面的対話における確認事項**

鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業様式集（Excel版）　様式第11号-2に記入すること。

記入上の留意点

※1 確認事項は、本様式１行につき１問とし、簡潔にまとめて記載すること。

※2 確認事項数に応じて行数を増やし、対面的対話において取り上げたい優先順位の高いも　のから確認事項の上位に記述し、「No.」の欄に通し番号を記入すること。

※3 項目の数字入力は半角を使用すること。

※4 「項目名」欄には、項目名のついている項目で最下位のものの名称を記入すること。

様式第12号

**入札提出書類提出届**

令和　　年　 月 　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

令和5年4月26日付けで公表された「鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業」の入札説明書等に基づき、下記のとおり入札提出書類を提出します。

なお、提出書類の記載事項及び添付書類について事実と相違ないことを誓約します。

記

（提出書類名及び部数を記載すること。）

様式第13号

**要求水準に関する誓約書**

令和　　年 　月 　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

令和5年4月26日付けで公表された「鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業」の入札に対する本入札提出書類の一式は、入札説明書等に規定された要求水準書と同等又はそれ以上の水準であることを誓約します。

様式第13号-1

**要求水準に対する設計仕様書**

鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業様式集（Excel版）　様式第13号-1に記入すること。

記入上の留意点

※1 A4版・縦で作成すること。

※2 記入欄が足りない場合（追加の機器の仕様等がある場合）は、一番下の行以降に適宜追加すること。

※3 CD-Rに保存して提出するデータは、Microsoft Excel（バージョンは2013以降）で、必ず計算式等を残したファイル（本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。）とするよう留意すること。

様式第14号

**入　札　書**

令和　　年　　月　　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

　事業名称　　鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業

事業場所　　茨城県鉾田市上釜4229番地1ほか

　　　　　　茨城県東茨城郡大洗町成田町4233番地1ほか

鉾田・大洗広域事務組合財務規則及び入札説明書等の内容等を承諾の上、入札します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 入札価格 | 千 | 百 | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

【入札価格の内訳】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 設計・建設業務に係る対価 | 千 | 百 | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 運営・維持管理業務に係る対価 | 千 | 百 | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※　入札価格は、消費税に係る課税事業者であるか、免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を記載すること。

※　入札価格は、【入札価格の内訳】の設計・建設業務に係る対価（様式第14号（別紙1）a欄）及び運営業務に係る対価（様式第14号（別紙2）b欄）の合計になるものとすること。

※　金額は、1枠に1字ずつアラビア数字で記入し、頭書に￥の記号を付記すること。

※　入札書の提出用封筒に入れ、密封して提出すること。

※　入札価格参考資料と別に封印して提出すること。

様式第14号（別紙1）

**入札価格参考資料**

**（設計・建設業務に係る対価）**

鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業様式集（Excel版）　様式第14号（別紙1）に記入すること。

記入上の留意点

※1 網掛け部（黄色）に、該当する金額を記入すること。その他のセルは変更しないこと。

※2 消費税及び地方消費税は、含まない金額を記載すること。なお、物価上昇分は、考慮しないこと。

※3 様式第14号及び様式第14号（別紙3）との整合に留意すること。

※4 様式第14号の提出と同時に、様式第14号と別に封印して提出すること。

様式第14号（別紙2）

**入札価格参考資料**

**（運営・維持管理業務に係る対価）**

鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業様式集（Excel版）　様式第14号（別紙2）に記入すること。

記入上の留意点

※1 網掛け部（黄色）に、該当する金額を記入すること。その他のセルは変更しないこと。

※2 提案単価は円単位とし、その端数は切り捨てとすること。

※3 消費税及び地方消費税は、含まない金額を記載すること。なお、物価上昇分は、考慮しないこと。

※4 様式第14号、様式第14号（別紙3）、様式第17号-1-1(別紙1～5)との整合に留意すること。

※5 様式第14号の提出と同時に、様式第14号と別に封印して提出すること。

様式第14号（別紙3）

**入札価格参考資料**

**（組合のライフサイクルコスト）**

鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業様式集（Excel版）　様式第14号（別紙3）に記入すること。

記入上の留意点

※1 A3版・横で作成すること

※2 網掛け部（黄色）に、該当する金額を記入すること。その他のセルは変更しないこと。

※3 消費税及び地方消費税は、含まない金額を記載すること。なお、物価上昇分は、考慮しないこと。

※4 様式第14号、様式第14号（別紙1及び別紙2）、様式第17号-1-1(別紙1～5)との整合に留意すること。

※5 様式第14号の提出と同時に、様式第14号と別に封印して提出すること。

様式第15号

|  |
| --- |
| 事業方針に関する提案書 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、組合から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第15号-1

**本事業の実施方針**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  本事業の実施方針をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　２ページ）  *＜審査の視点＞*   * + *本事業の特性を踏まえ、事業の目的について適切に理解した上で、事業実施に当たっての基本的な考えが的確であることを期待する。*   + *周辺地域や地元に開かれた廃棄物処理施設としての整備・運営の事業方針が明確であることを期待する。* |

様式第16号

|  |
| --- |
| 設計・建設及び運営・維持管理業務に  関する提案書 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、組合から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第16号-1

|  |
| --- |
| 循環型のまちづくりに寄与できる施設 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、組合から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第16号-1-1　【資源化】

**資源化量、残渣量**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  資源化量、残渣量をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ※提案書には以下の表を含めること。  マテリアルリサイクル推進施設の資源化量   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | ﾏﾃﾘｱﾙﾘｻｲｸﾙ推進施設処理量（ｔ） | 資源化量（ｔ） | 資源化率（％） |  | |  |  |  |   ※資源化量は、令和10年度時点とする。  エネルギー回収型廃棄物処理施設の焼却残渣量   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | ｴﾈﾙｷﾞｰ回収型廃棄物処理施設処理量（ｔ） | 焼却残渣量（ｔ） | 残渣率（％） |  | |  |  |  |   ※焼却残渣量は、令和10年度時点とする。  マテリアルリサイクル推進施設の不燃残渣量   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | ﾏﾃﾘｱﾙﾘｻｲｸﾙ推進施設処理量（ｔ） | 不燃残渣量（ｔ） | 残渣率（％） |  | |  |  |  |   ※不燃残渣量は、令和10年度時点とする。  ②年間物質収支（様式第16号-1-1（別紙1））  ③処理不適物の対応範囲（様式第16号-1-1（別紙2））  *＜審査の視点＞*   * + *各施設において回収される資源物について、資源化量の最大化に期待する。*   + *各施設から生じる残渣量（焼却残渣、不燃残渣等）の最小化に期待する。*   + *各施設から生じる残渣の削減について、設計面及び運営面からの計画性と実行性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-1-2　【意識啓発】

**見学者対応及び環境学習計画**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  見学者対応及び環境学習計画をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　２ページ）  *＜審査の視点＞*   * + *子ども、高齢者、障がい者など、見学者の年齢や立場等に配慮した環境学習プログラム、見学ルート、引率・説明方法、見学窓の配置等について、計画性と具体性を期待する。*   + *見学設備及び環境学習プログラムに対し、社会の変化に即応した対処や方策に期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-1-3　【景観】

**周辺環境に融和するデザイン**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  周辺環境に融和するデザインをテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　２ページ）  *＜審査の視点＞*   * + *デザインコンセプトが明確であり、コンセプトの設定根拠とデザインとの整合性を期待する。*   + *敷地南側からの眺望において違和感や圧迫感を抑えたデザイン及び緑化計画であるなど、周辺環境と調和した景観となることを期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-2

|  |
| --- |
| 周辺環境における環境負荷の低減が  可能となる施設 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、組合から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第16号-2-1　【環境保全】

**公害防止基準を満足するための取組み**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  公害防止基準を満足するための取組みをテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　１ページ以内）  ②運転基準・要監視基準（様式第16号-2-1（別紙1））  *＜審査の視点＞*   * + *排ガス基準を確実に順守するための対応について、実効性と妥当性を期待する。*   + *騒音・振動、悪臭について、プラント設備の稼働に伴う周辺環境への影響を極力防止するための方策の実効性と妥当性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-2-2　【環境負荷低減】

**地球温暖化対策**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  地球温暖化対策をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　１ページ）  ②二酸化炭素排出量（エネルギー回収型廃棄物処理施設）（様式第16号-2-2（別紙1）  ③二酸化炭素排出量（施設全体（エネルギー回収型廃棄物処理施設及びマテリアルリサイクル推進施設））（様式第16号-2-2（別紙2）  *＜審査の視点＞*   * + *地球温暖化対策に寄与する二酸化炭素排出量の最小化を期待する。*   + *その他、カーボンニュートラルの実現に向けた積極的な取り組みを期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-2-3　【エネルギーの有効活用】

**省資源、省エネルギー、発電効率及び余剰電力量**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  省資源、省エネルギー、発電効率及び余剰電力量をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　３ページ）  ※提案書には以下の表を含めること。  発電計画（その1）   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 項目 | 提案値 | 提案条件（炉数、ごみ質、計算式等） | | 定格発電電力 | kW |  | | 発電効率 | % | | エネルギー回収率 | % |   発電計画（その2）   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 項目 | 年間計画  （提案）値 | ごみｔ当たり提案値（kWh/ごみt） | | | | 低質ごみ | 基準ごみ | 高質ごみ | | 発電電力量 | kWh/年 | kWh/t | kWh/t | kWh/t | | 買電電力量 | kWh/年 | kWh/t | kWh/t | kWh/t | | 消費（使用）電力量 | kWh/年 | kWh/t | kWh/t | kWh/t | | 余剰（売電）電力量 | kWh/年 | kWh/t | kWh/t | kWh/t |   ※1　「発電電力量」＋「買電電力量」＝「消費（使用）電力量」＋「余剰（売電）電力量」  ※2 年間計画（提案）値は、令和10年度計画処理量17,461t/年、基準ごみ時とする。  *＜審査の視点＞*   * + *各施設における使用電力削減等の省エネルギー対策について、設計面、運営面の取り組みについて計画性と実行性を期待する。*   + *自然エネルギーの有効活用等その他有効な省エネルギー対策の提案を期待する。*   + *電力系統への接続条件を踏まえたボイラ蒸気条件設定及び定格発電出力、発電効率の最大化に妥当性を期待する。*   + *運営時の使用電力の削減、稼働炉数の考え方や電力系統への接続条件を踏まえた制御のノウハウによる余剰電力の最大化に期待する。*   + *その他、余剰電力の利活用方法について積極的な提案を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-3

|  |
| --- |
| 安全、安心を確保し、  安定処理が継続できる施設 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、組合から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第16号-3-1　【信頼性、安定稼働①】

**処理システムの信頼性**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  処理システムの信頼性をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　３ページ）  ※提案書には以下の表を含めること。  入札説明書「第３章 ２（１）② エ」の要件に合致する施設の設計・建設実績   |  |  | | --- | --- | | 設置区分 | 件数 | | （ア）の要件に合致する焼却施設 | 件 | | （イ）の要件に合致する焼却施設 | 件 | | （ウ）の要件に合致する破砕処理施設 | 件 |   ※（ア）：平成14年12月1日以降に稼働した、ボイラー・タービン式発電設備付の全連続ストーカ式焼却施設  ※（イ）：PFI方式またはDBO方式にて発注された全連続燃焼式焼却施設  ※（ウ）：平成14年12月1日以降に稼働した、高速回転破砕機を有する破砕処理施設  ②（ア）の条件に合致する焼却施設の建設実績（様式第16号-3-1（別紙1））  ③（イ）の条件に合致する焼却施設の建設実績（様式第16号-3-1（別紙2））  ④（ウ）の条件に合致する破砕処理施設の建設実績（様式第16号-3-1（別紙3））  *＜審査の視点＞*   * + *各施設の処理システムの信頼性向上の取り組みとして、設備構成、設置基数（予備機）、AI・IoT・ICTなど最新技術の採用等について、豊富な設計・施工実績に基づいた設備面での充実に期待する。*   + *各施設の処理能力及び処理条件について、計画性と妥当性を期待する。*   + *各施設において、計画ごみ質や計画処理量の季節的変動、経年的変動への対応力、維持管理費用の増加や発電電力量の低下防止について、設計面の創意工夫を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-3-2　【信頼性、安定稼働②】

**基本性能の維持及びメンテナンス**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  基本性能の維持及びメンテナンスをテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②補修計画（様式第16号-3-2（別紙1～2））  *＜審査の視点＞*   * + *各施設の基本性能の維持を考慮した点検、検査、補修及び更新について、計画性と妥当性を期待する。*   + *各施設における維持管理の容易性について、計画性と妥当性を期待する。*   + *30年間の使用を前提とした、事業期間中の効率的な更新整備や保全管理を充実するストックマネジメントの考え方に基づいた施設の長寿命化対策について、計画性と実行性を期待する。*   + *30年間の使用を前提とした、事業終了後10年間の運営コスト抑制のための方策について、妥当性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-3-3　【信頼性、安定稼働③】

**日常の運営・維持管理**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  日常の運営・維持管理をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　２ページ）  *＜審査の視点＞*   * + *エネルギー回収型廃棄物処理施設の施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱等を踏まえた作業環境、マテリアルリサイクル推進施設における作業環境（暑さ・寒さ対策等を含む。）の確保について、計画性と妥当性を期待する。*   + *施設利用者に対する安全確保に対して、設計面及び運営面からの計画性と妥当性に期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-3-4　【信頼性、安定稼働④】

**トラブルの未然防止及び事後対策**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  トラブルの未然防止及び事後対策をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　２ページ）  *＜審査の視点＞*   * + *災害、緊急時において、迅速かつ確実に対応できるような事業継続計画の妥当性を期待する。*   + *緊急避難時における見学者、施設利用者及び作業員の安全確保方策について、計画の妥当性を期待する。*   + *建設時及び運営時におけるトラブル・不具合に対する対応（協議、確認方法、費用負担）について妥当性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-3-5　【災害への備え①】

**災害時の安全確保**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  災害時の安全確保をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　２ページ）  *＜審査の視点＞*   * + *地震、火災、停電等の予期せぬ災害による人身事故、機能障害等の防止や見学者及び作業員の緊急避難について、設計面及び運営面からの計画性と妥当性を期待する。*   + *ヒューマンエラーによる一次災害・二次災害を防止する機能やシステム、ルールの構築に期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-3-6　【災害への備え②】

**火災・爆発対策**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  火災・爆発対策をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　２ページ）  *＜審査の視点＞*   * + *各施設における火災・爆発に対する事前・事後対策について、計画性と妥当性を期待する。*   + *マテリアルリサイクル推進施設では、特にリチウムイオン電池を原因とした火災が多発していることを踏まえた対策について、計画性と妥当性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-3-7　【配置動線計画①】

**屋外配置動線計画**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  屋外配置動線計画をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　２ページ）  *＜審査の視点＞*   * + *車両と車両、車両と人に対する安全確保に対し、計画性と妥当性を期待する。*   + *住民にとって分かりやすく、不要な周回を必要としない車両動線の構築及び場内誘導・サイン計画に対し、計画性と妥当性を期待する。*   + *年末等の繁忙期における車両集中に対し、計画性と妥当性を期待する。*   + *多様な搬入・搬出車に対し、安全、快適かつ円滑な計量システムの構築を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-3-8　【配置動線計画②】

**屋内配置動線計画**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  屋内配置動線計画をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　２ページ）  *＜審査の視点＞*   * + *プラットホームにおける受入供給設備、待車、貯留、移送、投入作業等の配置動線計画に対し、安全性、作業性及び合理性を期待する。*   + *施設全体を通して各諸室や機器の配置について、安全面、運転・維持管理面等から計画性と妥当性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-3-9　【設計・施工】

**施工計画**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  施工計画をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　１ページ）  *＜審査の視点＞*   * + *建設期間の確実な遵守に対し、具体的な工事工程とそれを実現するための創意工夫に実効性と妥当性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第16号-3-10　【運営・維持管理】

**組織体制・人員配置**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  組織体制・人員配置をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　１ページ）  ②全体組織体制（本様式　A4版・縦　１ページ）  ※組織図によりSPCの組織構成及び施設の連絡体制が明確にわかるよう記載すること。  ③エネルギー回収型廃棄物処理施設の運転管理体制（本様式　A4版・縦　１ページ）  ※平面図により各所の人員配置が明確にわかるよう記載すること。  ④マテリアルリサイクル推進施設の運転管理体制（本様式　A4版・縦　１ページ）  ※平面図により各所の人員配置が明確にわかるよう記載すること。  ⑤SPC及び施設構成人員（様式第16号-3-10（別紙1））  *＜審査の視点＞*   * + *組織体制及び運営管理体制において、各々の役割分担が明確であり、適切な人員配置であることを期待する。*   + *組織体制における働き方改革や男女雇用機会の均等化に係る取り組みについて、妥当性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第17号

|  |
| --- |
| 事業計画に関する提案書 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、組合から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第17号-1

|  |
| --- |
| 経営計画・事業収支計画 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、組合から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第17号-1-1　【事業収支/継続性担保①】

**経営計画及び事業収支計画策定の考え方**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  経営計画及び事業収支計画策定の考え方をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　１ページ）  ②事業収支計画（様式第17号-1-1（別紙1））  ③費用明細書（固定費用【補修費用を除く】）（様式第17号-1-1（別紙2））  ④費用明細書（補修費用）（様式第17号-1-1（別紙3））  ⑥費用明細書（変動費用に関する提案単価）（様式第17号-1-1（別紙4））  ⑦費用明細書（変動費用）（様式第17号-1-1（別紙5））  *＜審査の視点＞*   * + *事業期間にわたる安定した事業経営計画及び事業収支計画について、計画性と妥当性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第17号-1-2　【事業収支/継続性担保②】

**事業の継続性に係る担保**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  事業の継続性に係る担保をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　１ページ）  ※提案書には以下の表を含めること。   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 資本金 | 円 | | | | 内　訳 | 項　目 | 費　用 | 内　容 | |  |  | 円 |  | |  | 円 |  |   ②SPCの出資構成（様式第17号-1-2（別紙1））  ③付保する保険の内容（様式第17号-1-2（別紙2））  *＜審査の視点＞*   * + *長期にわたる事業継続性の担保、運営事業者の財務リスクの最小化に係る提案に対して、実効性と妥当性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第17号-2

|  |
| --- |
| リスク管理方法 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、組合から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第17号-2-1　【リスクの管理及び対処方法】

**リスクへの対処方法に関する考え方**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  リスク管理への対処方法に関する考え方をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ※提案書には以下の表を含めること。   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 項目 | セルフモニタリング内容 | 頻度 | 実施主体 | |  |  |  |  | |  |  |  |  | |  |  |  |  |   ②リスク管理方法（様式第17号-2-1（別紙1））  *＜審査の視点＞*   * + *リスク顕在化確率及び顕在化時の影響の極小化を考慮するリスク管理方針及びリスク管理体制に計画性と実行性を期待する。*   + *セルフモニタリングの実施内容、頻度、報告内容等について、計画性と実行性を期待する。*   + *付保する保険内容について妥当性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第17号-3

|  |
| --- |
| 地域貢献 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、組合から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第17号-3-1【地域経済及び地域社会への配慮①】

**地元企業の活用と地元雇用**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  地元企業の活用と地元雇用をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②地域貢献の内訳（様式第17号-3-1（別紙1））  *＜審査の視点＞*   * + *本事業の実施に関して地元企業の活用と現地調達への配慮について計画性と実行性を期待する。*   + *本事業の実施に関して地元雇用への配慮について計画性と実行性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第17号-3-2【地域社会及び地域社会への配慮②】

**地域への社会貢献**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  地域への社会貢献をテーマとし、以下の「審査の視点」に係る提案を具体的かつ簡潔に記載すること。（A4版・縦　２ページ）  *＜審査の視点＞*   * + *地域への社会的貢献策及び周辺住民との信頼関係の発展に向けた取組の実効性を期待する。*   + *周辺住民との信頼関係の確立方法及び安心感の醸成のための運営面の工夫について、妥当性を期待する。*   + *管理棟（会議室）の利活用方法や地域還元施設の整備など、周辺住民に対する配慮や創意工夫について、実効性と妥当性を期待する。*   注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書） |

様式第18号

|  |
| --- |
| 添付資料 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、組合から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第19号

|  |
| --- |
| 提案図書概要版 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　正本のみ記載すること。

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、組合から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第19号-1

**提案図書概要版**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  提案図書概要版として、落札者決定基準に示す「定量化審査項目と配点について」に示す各小項目について、400文字以内で提案内容を簡潔に示すこと。（各小項目につき、A4版・縦　１ページ）  （記載方法（例））  １）設計・建設及び運営業務に関する事項  ①環境負荷の少ない施設  (1)環境保全  (a)公害防止基準を満足するための取組（排ガス）  　●●●。（○文字）  注：各項目400文字を超えてはならない。  注：図表を用いてはならない。  注：強調したい部分は太字、下線とし、それ以外の着色等は認めない。 |

様式第20号

**委任状（開札の立会い）**

令和　　年　　月　　日

鉾田・大洗広域事務組合　管理者　岸田 一夫　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 代表企業代表者　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

今般都合により　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印　を代理人と定め、下記の開札立会いの代理人として一切の権限を委任します。

記

１　入札方法 総合評価一般競争入札

２　公告年月日 令和5年4月26日

３　事業名称 鉾田・大洗広域事務組合新ごみ処理施設整備・運営事業

４　事業場所 茨城県鉾田市上釜4229番地1ほか  
 茨城県東茨城郡大洗町成田町4233番地1ほか

提案図書概要書作成要領

１．使用目的

提案図書概要書は、組合が審査結果を公表する上で、審査の透明性を確保するための説明資料として使用します。そのため、本資料は、公開されることを前提に作成してください。提案内容に含まれる各入札参加者のノウハウに係る内容等については、各入札参加者の判断により、支障のない表現としてください。

なお、審査の公平性を確保するため、本資料は、定量化審査の対象から除外するものとし、公開する上で差し支えのない内容としていただきますようお願いします。

２．作成に当たっての注意事項

・提出書類は、日本産業規格「Ａ３版」横・横書き・１枚（片面印刷）とします。

・作成に当たっては、３．作成のイメージを参考としてください。記載内容は、各入札参加者の判断で変更していただいても結構です。

・本文の文字サイズは10.5ポイント以上を用いて下さい。ただし、図表に用いる文字はその限りではありませんが、読みやすい大きさとして下さい。

・文字、図表などへのカラー、モノクロ使用については規定しません。

・資料作成時に、施設等の写真やイメージ図、画像等をインターネット等から引用する場合は、各入札参加者の責任において使用することとし、引用元を明示して下さい。

・使用する言語は日本語、単位は計量法（平成４年５月20日法律第51号）に定めるもの、通貨単位は円、時刻は日本標準時として下さい。

３．作成のイメージ

作成に当たっては、以下のイメージを参考としてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 受付グループ名 | |
| パース等のイメージ図面 | 提案のコンセプト  　取組方針　　　　など |
| 提案の特徴  　主な提案内容　　　　など |
| 施設の基礎数値  ・施設規模  ・処理方式  ・排ガス基準値  ・発電容量　　　　　　　など |